



上越 GIGA 通信

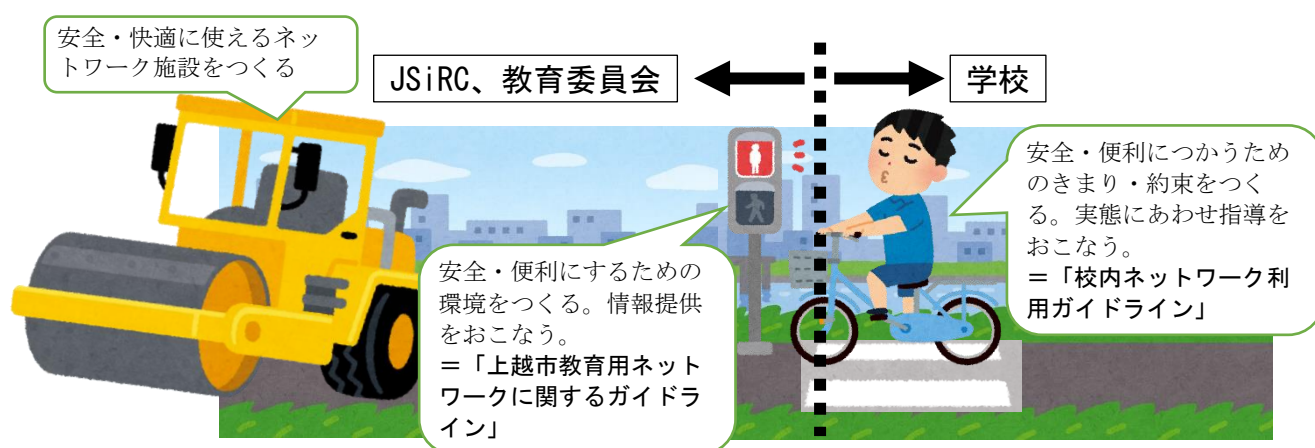
2021年3月8日

No.10

編集・発行

学校教育課 情報教育担当

上越市の「教育用ネットワークに関するガイドライン」では、ネットワーク取扱いの原則として、教育委員会が環境整備に努めること、学校は、「校内ネットワークに関する規定及び校内ネットワーク利用ガイドラインを規程し、厳正にネットワーク及びネットワーク上の情報を管理しなければならない。」とされています。以下の図は、役割を説明するためのイメージです。



1人1台端末は、4月の運用開始を目指し準備中です。3学期のG suiteの運用を契機に、校内ネットワーク利用ガイドラインを全職員で確認し、児童生徒の指導に生かしていただきたいと思ます。

《どんなことを指導したらいいの?》

児童生徒が情報端末や教育クラウドを使うときに、どんな問題が起こるでしょうか? 校内ネットワーク利用ガイドラインの確認と合わせ、職員研修等で具体的に対応を考えることが大切です。

○利用上のトラブルを想定して

「勝手に動画を見たらどうする」「勝手にゲームやSNS機能を使ったらどうする」「他人を中傷する行為には、どう対応する」等については、これまでも情報機器を利用するときに課題になってきました。情報機器(環境)を、児童生徒が個別に使う機会が増えれば、上記のようなトラブルが増えることが予想されます。

学校のネットワーク管理主任と生徒指導部等が連携し、具体的なトラブル事例を収集し、情報機器を利用するときのルールや発生時の対応について全職員で共通理解を図るようお願いいたします。また、児童生徒とルールを共有し、自己や他者、社会にとってよりよい判断ができるよう、指導に生かしてください。

城北中学校では、Gsuite の利用開始を機会に、次のようなルールを設け、生徒及び保護者に周知しました。

上越市立城北中学校 教育クラウドの使用について

教育クラウド「G Suite for Education」は、情報活用能力を育み、学びを深めたり、学校生活を豊かにしたりするために使用します。生徒が安全に、適切に教育クラウドを推進することができるよう、以下の使用ルールについてお子さんと確認し、家庭でもインターネット及び ICT の利用について積極的な指導・支援をお願いします。

城北中教育クラウド「G Suite」使用ルール

- ルールを守り、目的と責任をもって使用します。
- 人権に配慮し、他の人を嫌な気持ちにさせず、自分や他の人を傷付けない使い方をします。
- アカウントやパスワードを他人に教えたり、貸し借りをしたりしません。
- 私的に利用する各種サービスに学習用アカウントを使用しません。
- 自分や他人の個人情報、学校のさまざまな活動にかかわる情報をインターネット上（SNS やウェブサイト等）に公開しません。
- 時間を決め、長時間の使用をしません。
- インターネットが公共空間であることを理解し、不適切な発信をしません。

※使用にあたっては、以下の事項に同意したものとします。

- 安全管理等のために、アクセス履歴や使用状況等を確認することがあります。
- G Suite を使って情報をやり取りする際、必ずしも全員がアクセスできる状況ではなく、連絡が行きわたらない場合があります。
- Google 社の G Suite for Education 利用規約に同意して使用します。

以上のルールを守れず、指導によっても改善しない場合には、保護者に連絡の上、アカウントの使用を停止する場合があります。

使用ルールの内容は、多くがモラルに係るものです。「できる＝やっていい」ではなく、児童生徒は様々な機会を通して、「やってはならないこと」だと学びます。しかし「やってはならない」と分かっているにもかかわらず、やってしまう児童生徒は出てきます。そのような児童生徒を、どう指導していきますか？「やっていいかどうか」の判断を、児童生徒とともに考え、共有しながら、児童生徒の道德性を高めしていく必要があります。中学校では、生徒会と連携して考えていくのも一つの手法です。

教育的に運用をすすめていても、トラブルは発生します。Gsuite の個人アカウントを緊急的に停止する必要がありましたら、担当までお知らせください。教育的配慮・必要性に応じ、アカウントのロック、パスワードのリセット、情報収集を行うことができます。